



渡辺鉄工所 吉田工場

- 本社所在地：静岡県静岡市駿河区
- 事業概要：H型鋼材・金物類組立工事
- 常時使用する従業員：92名
(2026年9月時点)
- 現在の売上高：61億円
(2025年12月期)
- 法人番号：2080001017273
- Web：https://www.nabetetsu.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
藤田 芳高

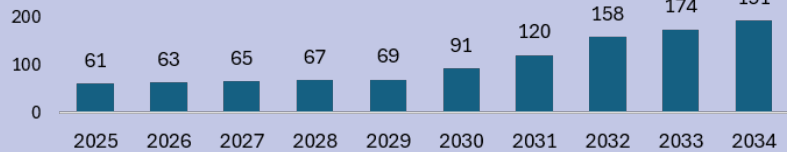
建設産業のDXを牽引し、地域と社会を支える未来の鉄骨ファブrikレーターへ

当社は創業以来、重量鉄骨の設計・製作・施工を通じて地域の発展を支えてまいりました。現在、建設業界では、人材不足や技能継承、働き方改革への対応に加え、BIM/CIMの活用を軸とした建設DXの推進が求められており、生産性向上と競争力強化が重要な課題となっています。当社は2002年よりBIM技術を導入し、BIMデータと連動した一次加工設備や組立ロボットを活用するなど、業界に先駆けて建築鉄骨のデジタル化に取り組んできました。建設DXを牽引する地域のモデル企業として、高品質な鉄骨供給、社員の待遇向上、地域雇用創出を実現し、日本の建設産業の持続的成長に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年の売上高100億円に向け、生産能力の強化、大型化・高度化受注を取り組み、年率13.5%の成長を目指す。



課題

- 1. 大型再開発やデータセンター等の建設需要拡大への対応**
大型化・高難度化する建設需要に対応できる鉄骨供給体制の強化
- 2. 技能者不足と技能継承**
熟練技能者への依存を低減し、持続可能な生産体制の構築が必要
- 3. BIMを活用した建設DXの強化**
国が推進するBIM活用の拡大に伴い、設計データと製造現場を連携する仕組みの高度化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1. 生産能力の増強とスマートファクトリー強化**
本社工場・吉田工場に自動化ラインを増設し、生産能力の拡大を実現するとともに、大型・高難度案件への対応力を強化する。
- 2. 生産性向上と人材不足への対応**
自動化設備の導入と工程改善により、生産効率の向上と熟練技能者への依存低減を図り、持続可能な生産体制を構築する。
- 3. BIMを活用した建設DXの推進**
BIMデータを高度化し、設計から製造までの一気通貫のデジタル生産体制を構築し、建築鉄骨分野における建設DXを推進する。

実施体制

- 代表取締役を責任者として、投資判断、成長戦略の策定、KPI管理を統括する。
- 設計・製造・品質保証部門横断によるプロジェクトチームを設置し、自動化ラインの導入から安定稼働まで一体的に推進する。
- BIM推進チームを中心に、設計部門と製造部門の連携を強化し、BIMデータを活用したデジタル生産体制の構築を推進する。
- 営業・設計・製造が連携し、大型案件・高難度案件の受注拡大と建設DXの推進を通じて売上高100億円の実現を目指す